

# 市長とのかがやきライフトーク

と き：平成25年8月22日（木） 10:00～12:00

ところ：奥の細道むすびの地記念館 多目的室2

団 体：大垣市連合婦人会

## 【団体】

大垣市を訪れる観光客へは、大垣市民全員が観光案内人になるべきだと思っています。小学生から高齢者にいたるまで知識のある市民が多くいることで、観光客に喜んでいただける結果になると考えています。そこで、わかりやすい立て看板や説明しやすいパンフレットを設置したり、高齢者が地域で空き店舗やいきいきサロンにおいて子ども



たちへマンガや紙芝居などで歴史を伝えるなど、地域の三世代と一緒に大垣市を学んでいくのも良いと思います。高校生や中学生に、芭蕉のお相手になるような「ゆるきやら」を提案してもらうのもいかがでしょうか。また、市民は喜んで働ける職場があって雇用が確保され、産業の振興が進むことに大きな期待を持っています。

## 【団体】

地区センターは建物が古く、高齢者にとって2階を利用する時、エレベーターがないと不便で、さらに駐車場もなくて困って見えます。スイトピアを利用すると駐車料金が必要となりますので、婦人会で使用する場合の優遇措置を考えていただきたいです。

## 【団体】

地区センターも老朽化しております。高齢者が地区センターを主に使っていますので「高齢者を困む会」等で2階に上がるのに大変苦労されているのを見ると早々に建替えを、お願いできないかと思えます。小学校南側の防災器具庫は、物品等を運ぶトラックの荷台の高さに合わせた入口にな

っており、一輪車等を使って中の物を下ろすのも大変なので、スロープ等を作るなど見直してもらいたいです。災害時の炊き出しについても、備品等も不足しており、早急に見直す必要があると思います。

【団体】

私たちの地区は小学校区に2つの地区があり、人口比でいうと一方の地区は若年層が多く、婦人会に参加していただきたい方がいらっしゃる状態ですが、校区と地区が違うため活動する場合に交流しづらいところがあります。地区センターが新しくなった際には、小学校区を分けることができないかと思います。

【団体】

子供が増え運動場が狭くなり、土日に野球などをすると他の競技が使えないという状況です。また、進学する中学校が地区で三つに分かれていますので、他の小学校区と同じように義務教育の間は、小学校から中学校に引き続き進学できるようにしてもらいたいです。防災の事ですが、一宮線を挟んで北と南に住民がおり、災害の際は地区センターにという事になります。しかし、人数も増えていますので、できれば北の方にも地区センター等を考えていただきたいです。

【団体】

海津市には温泉があり、高齢者の憩いの場となっています。大垣市もそういうところを作ると良いと思います。また、子供が増えているのに遊べる公園が無いので考えていただきたいです。

【団体】

小学校の体育館の工事が来年から始まりますが、忠魂碑をどうしていくかなど私たちは素人ですので、何か知る機会を与えていただいたら良いと思いました。他にも、公園の工事が始まるもお聞きしましたが、地域全体にはお話がありませんでした。近辺の方は知っていましたが、地域にそういう話を周知していただけるとありがたいです。

【団体】

大垣西インターができて便利になりましたが、他の古い橋とか道路の耐用年数など大丈夫なのか心配です。地区センター横の土地を整備していただけると、災害時の避難スペースや屋外活動などに利用できると思います。

**【団体】**

私たちの地区はバスも電車も通らないので車を利用するしかありません。しかし市街地の駐車場は数が少なく常に満車なので、駐車場を確保していただきたいです。

**【団体】**

下水道を整備していただきありがとうございました。暑いせいもありますが、おかげで蚊は全然でてきません。環境が良くなったと思います。この地区にはコミュニティセンターや公共施設がたくさんありますので、公共施設から一斉に下水道管へつないでいただきますと、一般の住宅の人も加入されるのではないかと思います。あと、地域まちづくり協議会がありますので、活動予算もよろしくお願いします。

**【団体】**

今年の夏も非常に暑かったです。小学校には冷房がないので、子どもたちのために設置を考えていただきたいです。桜高校の学生たちと一緒に防災カーテンで防災グッズとしてリュックサックを作りました。



**【団体】**

中仙道まつりでは、中学生とお茶の接待やバザーなど、とてもにぎやかですので、みなさんもおでかけ下さい。去年、ご寄付いただいた清水家住宅について、いろいろな活用があると思います。ぼたんの季節などにお茶の接待などをさせていただいたらありがたいと思います。

**【団体】**

市から、連合婦人会を構成する各地区の婦人会や婦人学級に補助金があり、ありがたく思っています。会員の事ですが、現在、連合婦人会は9つしか加盟していません。もっと多くの方が連合婦人会に入っていたら、同じ人ばかりが参加することもなくなり、校下での負担も減るので、いろんな地域が加入していただけるのではと思います。そこで、自治会長さんや市議会の議員さんのご協力が必要になってくると思いますが、市役

所のOGも各地域で参加していただければと思います。

#### 【団体】

9月上旬に開催される日本女子ソフトボール大会で豚汁の無料配布サービスを行います。まだ暑い時期なので熱中症にならないか心配です。大人でも屋外は気を付けないといけません。子供たちが安心して元気に遊べる公園があるといいなと思います。

#### 【団体】

以前、地域にあったユートピアやペアーレなど経営から撤退した施設を大垣市が購入し、高齢者が集える場としてもらえると思います。

市内にもコミュニティーバスがあると高齢者も助かると思います。安く気軽に乗れるバスがあればと思います。

各町内でいきいきサロンをやっていますが、学校区で一つ大きな拠点が欲しいと思います。

#### 【団体】

婦人会は生涯学習する機会を提供していると思います。その拠点となるのが地区センターです。私たちの地区は10の自主学級をもってまして、円滑に進んでいくように婦人会も援助しています。市からの補助金は役員会や資料代と十万石おどりの練習をする部屋代等に充てていますので、各地区の配分をもう少しだけいただけたらと思います。

また、連合婦人会は60何年続いていて、他の団体さんでは見られない歴史があります。連合婦人会が発刊している「あゆみ」では、各単位婦人会の一年間の活動記事などを2ページずつ掲載していますが、倍の4ページにすれば記事や写真の枚数を増やせますので、もっと充実した内容になると思います。

男女共同参画フォーラムを開催するようになってから10年程経ちます。次のステップを目指して一度体制を見直すなどして目先を変えることも必要かもしれません。

自治会に男女共同参画モデル地域の指定があつてから、劇的に変わりました。おかげさまで婦人会も各種審議会へ出席させていただくようになり、大垣市における各審議会での登用率も38%くらいあると聞いています。今後も男女共同参画の推進をよろしく願います。

### 【団体】

昨日、大垣ミナモソフトボールクラブが設立されまして、自治会、婦人会も協力団体として入る事になりましたので、ここでご報告させていただきます。

今度、さつき会主催でお見合いパーティーをやりますので、市長さんもぜひお越しいただき、ごあいさつをいただければと思います。

### 【団体】

今度総会がありますが、三輪明宏さんのような有名な人を呼んで婦人会をPRしたら良いかと思えます。

### 【市長】

今年の夏のつどいでは、杉良太郎さんをお呼びしたが、あいさつの時も大勢の人が集まり、やはりテレビの影響は大きいと感じた。こういうのをきっかけに事業を広めていくのも大事だと思う。

会員数の減少について、これはやはり大きな課題だと思う。提案があった市の職員OGの活用について、今までも男性には青年団体や消防団の加入とか、退職の会には一市民として市民活動に協力をとってきまして、男性の方は結構自治会長をやっているなという感じはしている。たしかに、大垣市の女性職員で婦人会に加入している人は少ないと思う。男女共同参画で女性の登用を進め女性を引っ張り上げて一緒にやっているが、むしろ上げすぎて男性からひがみが出ているという傾向もある。市役所の場合は責任者として矢面に立ちたくないという女性職員も結構いて、もっとがんばっても良いのに残念だと思う。ご提案のように、ちょっと視点を変えて女性に向けて働きかけをしていきたいと思う。

コミュニティーバスの要望は多く、上石津の方でバスを走らせているが正直ガラガラでして、あると便利ですが車社会に慣れてしまうと行きたい時に乗る、行きたい場所に行くという、自分の思ったとおりにさっと行くというわけにはいかないのが停留所で待てないようだ。路線バスも一部黒字の路線もあるが、ほとんどが赤字路線であり、補助金を出して運営をしているということでは実質的にはコミュニティーバスと言える。特に駅と



市民病院を結ぶ路線は、高齢者が市民病院を受診されるときや、高校生が登下校に活用するので、鉄道とバスに2億円ほど赤字補てんをしている。しかし、それでも利用率は悪く、赤字を減らすために便数を減らすと不便になり更に乗らないという悪循環になるので、ある程度は維持しつつ見直すというバランスが難しいが、市民病院経由は高齢者の移動手段が無くならないよう、しっかり残していかないといけない。いずれにしても、コミュニティバスについては、バランスのとれるところで維持継続をしていく。



温泉の話では、あまり知られていないが、フレンドリーシティ等で鹿児島を訪れると、旅館やホテル、温泉施設等すべてあり、指宿だけでなく鹿児島全体が温泉であるようだ。大垣でもロックシティでやっているが、このように地方では民間が温泉事業を行っているため、行政が関わると民業圧迫になってしまう。地域

においての憩いの場、ふれあいの場はやはり地区センターが中心となり、それぞれの地域において地区センターを活用いただいたり、用途に応じてスイトピアセンターや情報工房をご利用いただいたりと、多様な活用の仕方になるかと思う。

一部地区センターのご要望の中に狭いとか2階へのエレベーターが必要などありましたが、やはり高齢化社会の影響であろうが、トイレのたびに階段を下りることがつらいケースが増えてきている。地区センターは平屋建てがいいのだが、地区センターと駐車場を合わせて整備するには面積的にちょっとできない地区もあるというのが実情である。

駐車場の問題は全体的な問題であり、はっきり言いまして全部を満足させるというのは不可能である。実施できても駐車場と施設、駐車場と公園など郊外型、分散型の町になってしまう。これはこれで新たな欠点が出てくる。

学校区について、連合自治会と小学校区が合っていないのは、昔、小学校、中学校の建替え時に現地建替えができず、場所を移動して造られたという経緯がある。そういう歴史があり自治会の範囲と学校区が違っていることが多い。みなさんの了解を得られれば、小学校区で分けたほうがやりやすいのは確かだが、将来にわたり今の学校区がずっと続くかということと分らない。このあたりは、地元の了解があることが大前提ということと、

将来も変わらず学校がそこにあるのかという事も見通して考えなければ  
ならないと思う。

将来の見通しと言えば、原発の問題だが、最近、節電を言わなくなった。不思議だと思うのだが、私はもう少し節電を言って良いと思う。節電をせずにこのまま電力を使うと、電力が足りない、電気代がかかるとい  
う世論を巻き起こして、原発を再稼働しなくてはならないという世論づくりをしているのではと感じる。原発も今すぐ全面廃止というの



はなかなか難しいが、減らしていくべきであり、しっかりとした安全対策をやっていかなければならないと思う。みなさんには引き続き節電をお願いしたい。

公園の整備も順次行っていくつもりだが、以前から保有している土地開発公社の土地もあり、行うべき順番が前後するなどしているが、地域のみなさんとよく話し合っ  
て整備していきたい。

いずれにしても、みなさんのご要望も国の要望も同じように受け止めて、しっかりと優先順位をつけさせていただいてやっていきたい。

今日はありがとうございました。